

監修&アドバイス



ファイナンシャルリサーチ代表
深野康彦さん

独立系FP会社2社を経て、
2006年ファイナンシャルリ
サーチを設立。投資の重要性
や家計管理についてわかりや
すく解説している。

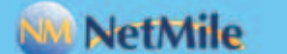


ファイナンシャルリサーチ
野尻美江子さん

書店勤務を経て、現在はファ
イナンシャル・プランナーと
してラジオや雑誌などで活躍
中。自身の投資は、めっぽう
アクティブとのこと。

アンケート協力

ネットマイルリサーチ



ネットマイルリサーチは、顧客と一緒に
課題を最短距離で解決し続けるマーケ
ティングパートナー。430万人以上に
のぼる国内累計登録会員を調査モニター
として活用しており、ネット調査やグル
ープインタビュー、中国をはじめとした
海外の調査サービスを提供している。

<http://research.netmile.co.jp/>

contents

- FILE ① 投資をしている口座は?
- FILE ② 運用状況の確認頻度は?
- FILE ③ 資産運用で重要視することは?
- FILE ④ 投資商品を売買する頻度は?
- FILE ⑤ 許容できる資産全体での損失は?
- FILE ⑥ 現在、保有している商品は?
- FILE ⑦ 積み立てしている商品は?
- FILE ⑧ 株式投資で重要視することは?
- FILE ⑨ 投信選びで重要視することは?
- FILE ⑩ 今、投資したい国は?

勝ち組

2010年の
運用成績が
11%以上

負け組

2010年の
運用成績が
11%未満

勝ち組投資家の定義とは?

本誌では3万人の方に協力頂き、アンケート調査を実施。すると、
2010年の運用実績が11%以上だった人は1029人、およそ全体の3%と
いう結果になりました。そこでこの3%の人を「勝ち組」と定義。
それ以外の運用実績が11%未満の人を
勝手ながら「負け組」として比較しました。
集計期間:2011年3月1日～3月4日

ズバリ
説明!

ネットを
使って投資を
やっている?

ハイリスクを
遠ざけていては
「勝ち組」には
なれない!

3万人 アンケート 大調査! これが 勝ち組 投資家の 10の共通点!

勝ち組と負け組の差は何なのか!? 勝っている人の特徴を知りたい!?
投資に関する10のアンケートから「勝ち組」「負け組」の投資行動や、
考えの違いが浮き彫りに。さて、あなたの投資行動はどちらタイプに属している?

取材・文＝米田真理子 撮影＝和田佳久 イラスト＝加藤裕将

優待や
配当金だけ
で選ぶな?

あなたの投資の考え方&投資方法は
間違っている!?



3万人大調査!

FILE

1

運用上手と運用下手は、まづここで差がつく!

投資をしている口座は?

投資を始める時に、最初に悩むのが金融機関選びだが、比較もせず利用している人も多いのでは。各金融機関で扱っている商品や手数料は大きく異なるのでちゃんと調べよう!

コラム分析&アドバイス

自分で判断する
投資スタイルが勝因

「勝ち組」は総じてネット利用が多い。特に「ネット証券の口座」が断然多い点に注目。低コストのツールを使いこなし、自分で判断して投資するスタイルが確立されているように見受けられます。これに対して「負け組」は、「証券会社の店頭口座」が「証券会社のネット口座」を上回る。情報を得る場所ならいいのですが、証券会社に勧められるままに投資しているのではないかと、心配になります。

コストの安い口座を
使いこなせるかがカギ

複数回答なので、投資についてのメイン口座がわかりませんが、「勝ち組」はコストの安い金融機関やサービスを上手に使っているな、という印象です。「負け組」もコストは意識しているようですが、口座を開設したその先の行動に問題があるのではないのでしょうか。そもそも、コストの安いところに口座を開くのは、ごく基本的なセオリー。その口座を使いこなしているかが、勝負の分かれ目となるのです。

意外だったのは「都銀」の多さ。「勝ち組」にも、コンサバティブな面があるのかもしれない。

3万人大調査!

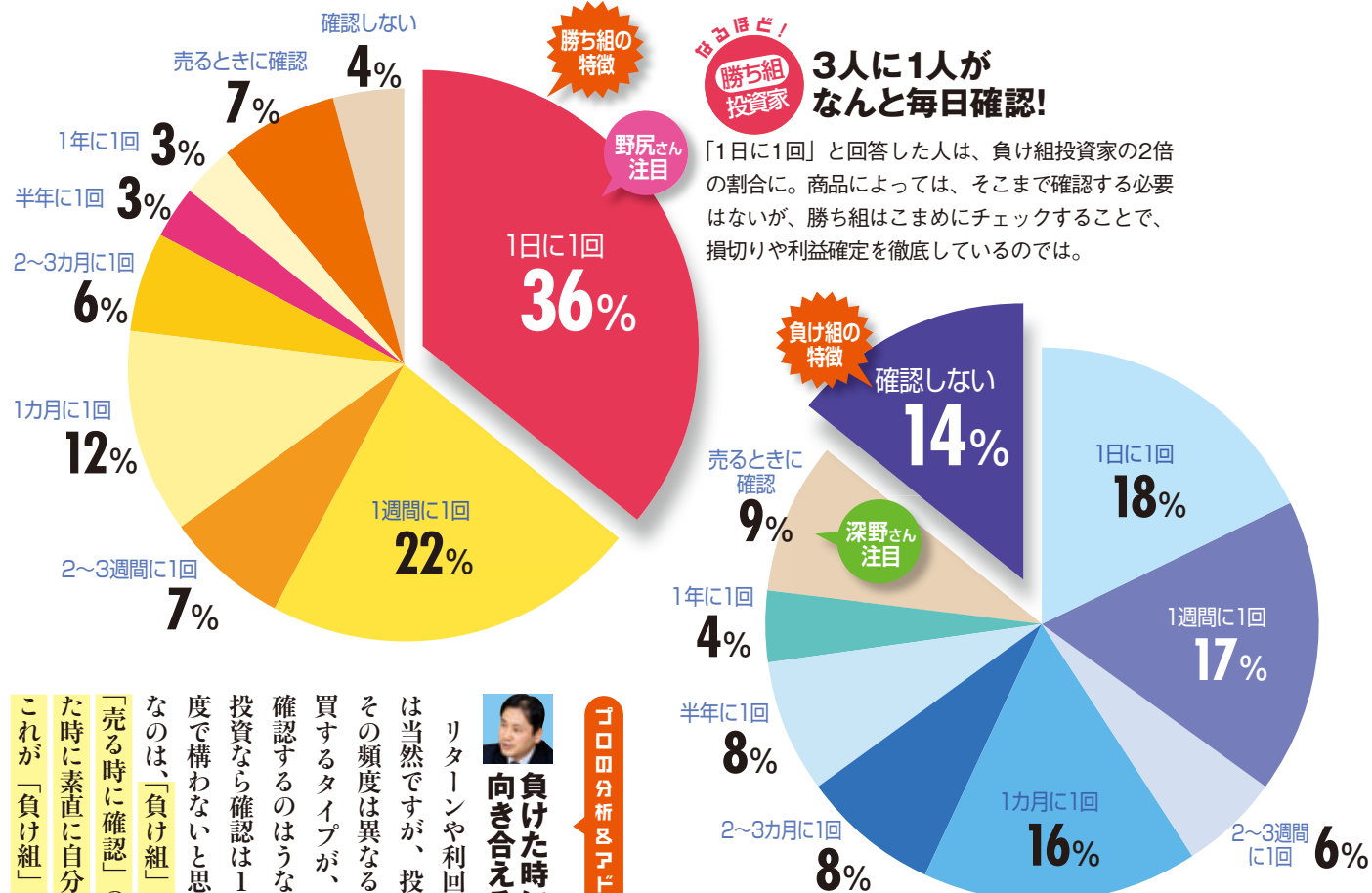
FILE

2

投資した後、ほったらかしになっていませんか?!

運用状況の確認頻度は?

確認頻度が多ければ、資産運用が上手くなるとは限らない。しかし、この結果からはお金と向き合う姿勢の違いが明らかに……。あなたはキチンと向き合えていますか?



リターンや利回りの確認が大切なのは当然ですが、投資の考え方によってその頻度は異なるはず。ひんぱんに売買するタイプが、必ず「1日に1回」確認するのはうなずける。一方、積立投資なら確認は1週間から1か月に1度で構わないと思います。何より問題なのは、「負け組」は「確認しない」と「売るときに確認」の割合が高い。負け時に素直に自分と向き合えていない。これが「負け組」たるゆえんでは…。

コラム分析&アドバイス

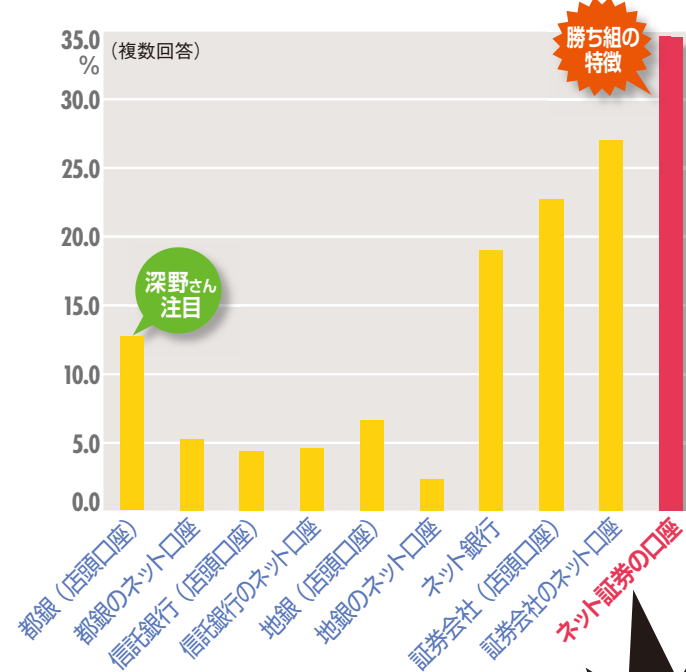
負けた時に素直に自分と向き合えることが大切

コラム分析&アドバイス

確認しない人が目立つ!
「臭いものにはフタ」状態か?!

勝ち組投資家に比べて、ほったらかしにしている人が目立つ。「負けるゆえに見たくない」というその気持ちはわかるけど、見ないとドンドン含み損が膨らんでしまうかも……。

ブームが去ったら
関心をなくす「負け組」
お金はかわいいがればかわいいが、増えるもの。「勝ち組」の6割近くが、1週間に1回以上運用状況を確認しているというのは納得できる結果です。一方の「負け組」は、1週間に1回以上運用状況を確認している人は、3割強。もっとお金の愛情を注いでほしいです。これは、自分の中でブームが去ったら投資に関心をなくしているのでは? 不利な状況を打開するために現実と向きあって!

低コストの
ネット証券の
口座が圧倒的!

全体的にネット利用者の割合が非常に高い。やはり、「ネット口座=低コスト」は勝ち組投資家の間では、常識中のジョーシキ。コストを意識することが、運用上手への道。



コラム分析&アドバイス

証券会社の
店頭口座を
利用する人が多い!

ネットで取引できる証券口座なのに、ネット口座より店頭口座を使っている人が多いのは考えモノ。まさか、キレイなお姉さんに勧められるままに選んでいませんか。同じ商品なのにネットよりも高い手数料を払っていたら勝てません!

低コストの
ネットで自分で
商品を選ぶのが
勝ち組!